

平成25年 社長年頭挨拶

平成25年1月4日
住友不動産株式会社
社長 小野寺 研一

新年明けましておめでとうございます。

昨年末に3年余りの民主党政権に終止符が打たれ、新政権が発足しました。これまでの閉塞感に打って変わり、高い期待感が台頭しておりますが、景気の先行きは依然として不透明であることに変わりはありません。新政権には日本経済立て直しのため、実効性のある政権運営を期待したいと思いません。

今年は、当社グループにとっても節目の年です。この3月で終了する「第五次中期経営計画」は、3期連続の経常増益がほぼ確実な情勢で、目標とした「増益路線への復帰」を達成できる見通しとなりました。

4月からスタートする「第六次計画」では、積み残しとなっている「過去最高益の更新」を果たし、その先の成長継続を確固たるものとしなければなりません。そのためには、高い目標を掲げ、これまでのやり方を改革するとともに、目標達成に向け、全員が「結束」することが不可欠です。

今年も、当社の原点「快活な気風」を実践し、一丸となって頑張ってまいりましょう。

以上